

2次元図面から、現場を変える3次元データへ。

令和8年度 建設ICT技術研修～3次元データ作成と出来形管理(東濃)～

- 目的 パソコン操作を通じてICT施工に必要な3次元設計データの作成手法を基礎から習得します。使い慣れた2次元図面を3次元化し現場のタブレット端末へ運動させる技術を磨くことで、高精度かつ効率的な出来形管理を実現します。(使用ソフト「SiTECH3D」他)
- 対象者 岐阜県内に本店が所在する建設関連企業の社員 (3次元データ作成初心者)
- 日時 令和8年6月3日(水) 10:00～16:00
- 会場 恵那文化センター 2階 多目的研修室
(恵那市長島町中野414番地1)
- 定員 30名(※先着順)
- 持ち物 筆記用具、名刺
- 受講料 5,000円 (テキスト代等)
- 主催 建設ICT人材育成センター ((公財)岐阜県建設研究センター内)

○カリキュラム

時間	研修内容	講師
9:30～10:00	(受付)	
10:00～10:20	・3次元設計を取り巻く環境	(株)建設システム 講師 鈴木 淳 氏 (他アシスタント2名)
10:20～12:00	・3次元起工測量データ処理 ・2次元設計データから3次元設計データの図面作成	
12:00～13:00	(昼休憩)	
13:00～16:00	・2次元設計データから3次元設計データの図面作成 ・3次元データによる出来形管理 ・実用的な3次元データを作成するポイント ・建設CADの便利な使い方	
16:00	閉講(アンケート記入後)	

(注) 研修内容等については変更することがあります。随時休憩をはさみます。

(注) CPDS認定講習です。(5ユニット)

※遅刻・早退があった場合、承認ユニット数が減少する可能性があります。詳細については、

(一社)全国土木施工管理技士会連合会 にお問い合わせください。